

消 防

1	概 況	247
2	消防職員・消防 車両配置状況	247
3	基準消防力・現 有消防力比較	248
4	消防水利状況	248
5	火災統計	248
6	予 防	250
7	救 急 活 動	252
8	消 防 団	252



1 概 況

現代の複雑な社会情勢を反映して、災害も特異な現象を伴って増加している。つまり都市機能のひずみももたらす災害の質的変ぼうは、今や市民生活の基盤を脅かすに至っているといえよう。このような情勢に対処する消防体制として、市内の2署12分駐所に21台のポンプ車と8台の救急車並びにはしご車、救助工作車等9台の特殊車両を配備し有事即応の警防体制を敷くとともに高層ビル、地下街等の特殊災害に備えて、救助技術に熟達した隊員と救助資器材を配置している。一方火災の未然防止のため春秋に火災予防運動を展開し市民に対する火災予防思想の普及を図るほか、各種建築物に対する防火査察を実施し、消防用設備等の維持管理と火気取扱いや初期消火要領等の指導に当たるとともに防火管理者制度の効果的運用を図り、建築同意事務並びに危険物施設に対しては、災害防止のための規定指導に努めている。また、救急患者を安全かつ迅速に医療機関等へ搬送する救急業務や、風水害、地震等自然災害に対する消防対策等消防業務も極めて広範な分野にわたっている。消防団については、小学校の通学区域を1分団として編成され、54分団2,051人の団員が水火災、その他の災害防除に当たるとともに平常時においては、火災予防業務等に従事し、地域防災に重要な役割を果たしている。

2 消防職員・消防車両配置状況

(昭 53. 4. 1 現在)

局署別	区分	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令補	消防士長	消防副士長	その他の職員	総計	車 両																				
										ポンプ車	はしご車	救助工作車	高発泡車	化学車	司令車	指揮車	救急車	広報車	連絡車	その他	可搬動力ポンプ	可搬排煙機	超短波無線装置	ポータブル高発泡装置						
総計		1	1	7	12	29	87	62	263	7	469	11	10	3	2	2	1	1	2	2	8	3	2	9	56	8	2	147	2	
消防局	総務課	1	1	1	1	3	6		12	16														1	1	2			2	
	予防課			1	1	4	10		4	21														1	2	3			2	
	警防課			1	2	3	8	5	6	27												3		1		4			14	
	計	1	1	3	4	10	24	5	11	5	64											3	1	2	3	9			18	
中央消防署	本署			2	3	6	16	13	64	105	1	1	2	1	1			1	1	1	1	1	1		2	12	2	1	10	1
	島崎分駐所				2	2	2	8	14	1	1														2	1		1		
	田崎 "				2	6	3	21	32	1	1				1						1			1	4	1		3		
	南熊本 "					2	1	9	12	1	1														2			1		
	川尻 "					2	2	8	12	1	1														2			2		
	小島 "					2	2	8	12	1	1														1			1		
	計			2	3	10	30	23	118	1	187	4	6	2	1	1		1	1	1	2	1		3	23	4	1	18	1	
東消防署	本署			2	4	6	16	11	53	93	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1		3	12	1	1	9	1	
	健軍分駐所					2	2	8	12	1															1			2		
	出水 "					2	2	8	12	1	1														2			2		
	帯山 "					2	3	7	12	2															2	1		1		
	清水 "					2	4	5	11	22	1										1				2			2		
	京町 "					2	4	6	12	1															1	1		1		
	託麻 "				1	1	3	5	11	21	1											1			2			2		
	楠 "					2	2	8	12	1	1														2	1		2		
計			2	5	9	33	34	112	1	196	7	4	1	1	1		1	1	3	1			3	24	4	1	21	1		

(注) ○総計には消防学校入校者を含む(22人)
 定員470人 実員469人
 ○超短波無線装置欄中⊕は基地局、その他は移動局を示す

消防

3 基準消防力・現有消防力比較

(昭53.4.1現在)

種 別		区 分	消防力の基準による算定数値	現 有 力	充 足 率	
人	員	警防要員(指揮者)	49	29	59%	
		警防要員	466	326	70	
		予防要員	101	46	45	
		救急要員	60	30	50	
		その他の要員		38		
		計	676	469	69	
庁舎施設		消防署・所	14	14	100	
自動車	ポンプ	実動車	25	18	72	
		予備車	3	3	100	
		はしご自動車	5	5	100	
		化学消防ポンプ車	2	1	50	
		高発泡車	1	1	100	
		計	36	28	78	
	特殊車	救助工作車	救助工作車	1	2	200
			排煙車			
			救急車	9	8	89
			作業車			
	照明車					
	計	10	10	100		

4 消防水利状況

(昭53.4.1現在)

種 別	区 域	中 央 消 防 署						東 消 防 署							計	
		直轄	島崎	田崎	南熊本	川尻	小島	直轄	健軍	出水	帯山	清水	京町	託麻		楠
公設消火栓		285	363	239	337	498	274	719	344	555	481	304	248	612	375	5,634
防火水そう 40㎡以上	公設	4	6	6	7	6	4	8	6	8	5		3	10	3	76
	私設	2	5	11	8	4	1	4	9	11	2	1	6	14	12	90
防火水そう 20㎡以上 40㎡未満	公設		6	13	4	2	15	4	5	7	6	2	3	5	13	85
	私設	1	1	4	3			1	2	13	1	5	6	2	2	41
ブール		5	4	8	5	6	9	20	6	14	4	6	5	6	4	102
泉水池堀40㎡以上		3	2		2	4		4	3			5	1	3	2	29

5 火災統計

(1) 火災発生状況

(昭和52年)

区分 月	出火件数	火 災 種 別					り 災 状 況					焼 損 面 積		損 害 見 積 額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	棟数	世帯	人員	死者	負傷者	建物(㎡)	林野(a)	
1	13	10		2		1	11	16	42	1	2	144		3,728
2	27	15	3	6		3	25	31	92	7	4	738	49.5	36,798
3	21	19				2	26	26	79	1	6	738		13,048
4	8	7				1	11	7	31		1	71		1,232
5	9	7		2			9	10	34			58		2,288
6	12	11		1			20	17	53		3	209		5,729
7	10	9		1			11	9	26			477		38,771
8	10	9		1			22	21	63		4	960		41,967
9	7	6		1			7	2	5		1	372		16,764
10	19	12		6		1	17	22	80	3	5	1,538		34,474
11	9	8		1			17	13	38		1	500		7,696
12	14	13	1				16	15	35	1	3	117	5	3,136
計	159	126	4	21		8	192	189	578	13	30	5,922	54.5	205,631
51年	144	123	3	10		8	193	206	592	2	25	8,751	324	243,188
50	147	129	4	9	1	4	186	180	618	2	21	6,014	1211.5	163,133
49	144	132	1	1		10	236	225	727	7	36	9,061	0.53	164,566
48	159	138	1	16		4	219	222	656	102	150	20,772	10	1,893,198

(2) 原因別被害状況

(単位 千円)

年 原因		48		49		50		51		52	
		件数	損害額								
油 類	石油コンロ			1	2,510						
	ストーブ	4	1,191	4	8,134	8	22,843	6	12,459	6	20,899
	バーナー	4	26	2	9	1	1	2	2,918	1	8
	その他の引火	11	654	6	14,511	9	230	15	8,598	13	198
	車両内燃機関	2	25			1	52	2	57	3	208
電 気 関 係	漏電	1	16	1	1	2	3,635	1	3,204	2	5,371
	短絡	5	1,449	3	24			4	3,123	1	4
	スパーク	3	118	2	6	1	12	2	80	1	4
	器具類過熱	5	4,093	7	5,780	9	22,477	9	11,782	6	3,613
	電気ストーブ			2	2,177	3	3,240	3	5,510	11	17,873
	かまど	9	670	9	155	11	8,990	5	86	1	46
	ガス器具	8	2,180	12	14,864	6	9,999	4	8,449	3	421
	たき火	3	36	3	51	6	467	3	806	9	4,540
	火あそび	11	5,535	9	3,834	11	7,864	10	7,385	29	41,417
	タバコ	23	45,600	21	26,650	25	13,878	25	78,017	1	2,703
	マッチ	8	8,113	3	35	7	7,434	6	19,839		
	煙突・煙道	6	25,971	6	9,647	4	9,704			15	8,629
	放火	3	546	10	2,833	6	8,858	5	8,372		
	乾燥設備	1	170	4	2,342					4	3,971
	熔接機	3	216	1		2	159				
	取灰	3	1,431			2	100			2	22
	蚊取線香	3	2,287	2	441	2	7,812	1	33	1	1,625
	こたつ	2	2,431							2	1,449
	再燃	1	41	2	38			2	2,285		
	アンカ・カイロ										
	七輪	1	10								
	自然発火							1	4		
	炭火			2	703						
	火鉢			1	20	1	35				
	ローソク							5	9,469	1	0
	その他	7	6,467	8	8,442	10	7,326	15	3,081	18	9,864
	不明	5	5,182	6	30,205	7	9,437	4	14,200	4	7,533
	不審火	23	17,784	13	26,386	10	18,539	8	36,768	20	23,833
	焼却火	3	54	1	2	3	41	5	532	3	2,210
	調査中	1	209	3	4,766			1	6,131	2	194
	合計	159	189,319	144	164,566	147	163,133	144	243,188	159	205,631

消防

6 予 防

(1) 危険物製造所等

(昭 53. 4. 1 現在)

製 造 所		2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	127
	屋外タンク貯蔵所	85
	屋内タンク貯蔵所	46
	地下タンク貯蔵所	272
	簡易タンク貯蔵所	2
	移動タンク貯蔵所	59
	屋 外 貯 蔵 所	21
	小 計	612
取 扱 所	給 油 取 扱 所	306(68)
	販 売 取 扱 所	8
	一 般 取 扱 所	279(222)
	みなし移送取扱所	6
	小 計	599(290)
総 計		1,213(290)

(注) ○給油取扱所の()内の数は、自家用給油取扱所を再掲したもの
 ○一般取扱所の()内の数は、灯油専用一般取扱所及び小口詰め替え専用一般取扱所の数を再掲したもの

(2) 同意建築物工事別件数(消防法第7条)

種別 年	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模様替え	用途変更	合 計	耐火簡造
48	6,949	1,248	20	5		1	12	8,235	1,897
49	5,525	1,619	17	5			13	7,179	1,428
50	6,222	1,827	10	15			13	8,087	1,366
51	6,660	1,942	11	6		3	15	8,637	1,682
52	6,509	1,644	20	7		1	16	8,197	1,539

(3) 防火対象物 (消防法施行令別表第1)

(昭和52年)

階 数 防火対象物別	階 数														計	地階	15m以上31m未満			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15m以上31m未満	31mを超えるもの							
劇場、映画館、演芸場、観覧場																				
公会堂、集会場	1															1		1		
キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類	7	4	1	1		1									14	10	8	6		
遊技場又はダンスホール	1														1		1			
待合、料理店の類	2	2													4		2			
飲食店	9	4	1												14	6	10	4		
百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	26	6	4	1		1									38	13	26	12		
旅館、ホテル、宿泊所	20	5	6	5	3	1	1	2							43	13	20	22	1	
寄宿舎、下宿、共同住宅	332	174	18	5	4		1	1			2				537	4	473	61	3	
病院、診療所、助産所	62	22	14	3	3						1				105	15	52	52	1	
老人福祉施設、救護施設、更生施設、児童福祉施設、身体障害者更生援護施設	1														1		1			
幼稚園、盲学校、聾学校、養護学校																				
小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、各種学校の類	53	12	3			1									69	7	16	52	1	
図書館、博物館、美術館の類	2														2			2		
トルコ、サウナ浴場の類	17	5	1												23		17	6		
特殊公衆浴場以外の公衆浴場																				
車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	3														3		2	1		
神社、寺院、教会の類																				
工場、作業場	8	1	2												11		3	8		
映画スタジオ、テレビスタジオ																				
自動車車庫、駐車場		1	1												2		1	1		
飛行機又は回転翼航空機の格納庫																				
倉庫	4	2	1												7	1	2	5		
前各号に該当しない事業場	121	32	18	13	4	7	1				1				197	40	89	106	2	
複合用途防火対象物で特定防火対象物を有するもの	96	49	26	14	5	7	2	4							203	69	85	114	4	
その他の複合用途対象物	67	24	12	2		1	4	2							112	11	61	51		
地下街																				
重要文化財等	1	1	1												3	3	3			
計	833	344	109	44	19	19	9	9	1	1	2				1,390	193	870	508	12	

消防

7 救 急 活 動

(昭和52年)

区分 月	出動 回数	事 故 種 別										救急 件数	救 護 人 員			不搬 送数	
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他	男	女		計
		1	534	6			76	14	7	50	8		16				
2	459	13		2	79	2	5	49	5	9	241	54	409	244	178	422	50
3	541	12		2	77	8	6	67	7	10	271	81	478	298	189	487	63
4	488	4			104	7	10	48	3	13	222	77	429	299	156	455	59
5	531	2		2	105	7	15	66	4	10	248	72	478	310	191	501	53
6	488	5		2	95	8	5	63	9	8	233	60	434	279	175	454	54
7	570	6		4	102	8	24	64	9	15	258	80	503	311	221	532	67
8	522	12		1	84	10	10	58	7	8	261	71	469	315	180	495	53
9	479	2			96	9	12	50	8	9	223	70	427	254	192	446	52
10	542	10		1	106	6	11	48	7	12	267	74	486	297	213	510	56
11	494	7			104	14	8	48	3	7	246	57	437	280	181	461	57
12	547	6			89	11	7	55	6	6	269	98	480	300	210	510	67
計	(262) 6,195		(2) 14	(77) 1,117	(7) 104	(3) 120	(30) 666	(3) 76	(10) 123	(91) 3,015	(39) 875	(221) 5,494	(163) 3,472	(85) 2,289	(248) 5,761	(41) 7,011	
51年	(229) 5,659	(1) 73	(2) 23	(80) 1,168	(8) 112	(4) 88	(24) 591	(2) 86	(4) 122	(91) 2,907	(13) 489	(189) 5,013	(144) 3,210	(70) 2,048	(214) 5,258	(40) 646	
50	(150) 4,771	106	(1) 18	(38) 997	(5) 75	(3) 95	(9) 483		(6) 57	(84) 2,694	(4) 129	(135) 4,074	(103) 2,681	(46) 1,610	(149) 4,291	(15) 697	
49	(106) 4,004	104		(39) 862	(6) 95	(2) 73	(15) 412		(2) 44	(52) 2,171		(92) 3,275	(63) 2,164	(44) 1,339	(107) 3,503	(14) 729	
48	3,456	79	13	918	97	80	307	46	99	1,737	81	2,736	1,857	1,133	2,990	720	
47	2,892	130	1	840	58	61	297	34	106	1,295	65	2,223	1,540	884	2,424	669	

(注) ()内は熊本市が北部町 河内町 鮎田町 天明町より委託を受けて処理した広域救急業務件数を示す(昭48.11業務開始)

8 消 防 団

(1) 組 織 1団 54分団 2,070人(定員)
市 長 ————— 消防団長1人 ————— 54分団 2,051人(実員)
副団長6人
熊本県消防協会
熊本支部

(2) 団員及び消防ポンプ現在数

(昭53.4.1現在)

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	その 他の 団 員	計	消防ポンプ 自 動 車	可搬動力 ポンプ	消 防 積 載 車	計
現在数	1	6	54	54	61	267	1,608	2,051	4	87	51	142

(3) 報酬及び費用弁償

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	その 他の 団 員	備 考
報酬年額(円)	30,000	25,000	20,000	15,000	13,000	12,000	11,000	

区 分	費 用 弁 償 額	備 考
訓 練 出 動	1回につき 1,200 円	昭 5 3 . 4 . 1 施 行
研修、講習又は訓練のため 本県消防学校に入校したとき	日 額 2,000 円	昭 4 8 . 1 0 . 1 施 行

水火災及び警戒出動に対しては交付金によって弁償(53年度予算額11,379千円)